



## 「第4回国際地球科学シンポジウム“先カンブリア時代の世界”」を開催

地球史初期時代（先カンブリア時代）の地球について様々な角度から議論し、これからの地球の変化を予測するシンポジウムを下記のとおり開催します。

本シンポジウムには、アメリカ、ブラジル、ガーナなど11カ国から著名な専門家をゲストとしてお招きし、100人規模の研究者が、先カンブリア時代から現代にかけての地質変化・環境変化・生物進化について議論を繰り広げます。特に、大昔の地球は完全に凍っていたという雪玉地球説の提唱者であるカリフォルニア州立工業大学のJ.カーシュビング教授、初期地球の超大陸復元説の第一人者であるカナダ地質調査所のW.ブリーカー博士等の基調講演は注目に値します。

- 日 時：平成29年3月3日（金）16:30～19:00（開場16:00）  
平成29年3月4日（土）・5日（日）9:00～18:00（開場8:45）
- 会 場：九州大学 西新プラザ（大会議室）  
〒814-0002 福岡県福岡市 早良区西新2丁目16-23
- 主 催：Project A “地球全史研究会”、JSPS 日本学術振興会
- 共 催：日本地質学会
- 協 賛：ウインディーネットワーク、株式会社きゅーへる、川崎地質株式会社、三島村
- 後 援：九州大学、茨城大学、高知大学、東邦大学、熊本大学、東大地震研究所、  
新日鉄住金、三菱マテリアル、阿蘇火山博物館
- 定 員：100名
- 参加費：一般20,000円 学生10,000円
- 申込み方法：お問い合わせ先の連絡先へ電話またはメールによる申込み  
（メール：所属、氏名、電話番号、参加日時を記載の上お申込みください）
- プログラム：  
3月3日（金）  
16:30～19:00 ポスターセッションおよびアイスブレイク  
  
3月4日（土）  
9:00～12:00 セッション1 大陸と地球史  
12:00～14:00 ポスターセッション  
14:00～18:00 セッション2 生命と地球史  
19:00～21:00 ディナー  
  
3月5日（日）  
9:00～12:00 セッション3 大気と地球史  
12:00～14:00 ポスターセッション  
14:00～17:30 セッション4 モダン地球の解明  
17:30 終了挨拶

【お問い合わせ】PW2017 事務局

九州大学大学院理学研究院 准教授 清川昌一

電話：092-802-4254

Mail: [pw2017ok@gmail.com](mailto:pw2017ok@gmail.com)



*--Modern, Past and Future of  
Earth Records --*

*geologic, oceanic,  
biogenic evidences  
during 4.6 billion years*

Precambrian  
World 2017



*Satsuma Iwo Jima Island, Higashi hot spring, Kagoshima, Japan*

Abstract Volume

**Kyushu University Nishijin Plaza  
Fukuoka, Japan**

**March 3 - 5 2017**

[http://www.kochi-u.ac.jp/marine-core/precambrian\\_world/PW2017/top.html](http://www.kochi-u.ac.jp/marine-core/precambrian_world/PW2017/top.html)

